

平成 17 年度
雷別地区魚類調査

作 業 報 告 書

平成 17 年 10 月

特定非営利活動法人

EnVision 環境保全事務所

まえがき

本報告書は、北海道森林管理局釧路湿原森林環境保全ふれあいセンターの委託を受けて実施した「平成 17 年度 雷別地区魚類調査」の調査内容および結果を取りまとめたものである。

当該地区では、トドマツ人工林の立ち枯れに伴う、森林の自然再生推進モデル事業が計画されている。自然再生事業の計画を検討するにあたり、雷別地区では、森林及び自然環境の現況を把握する調査および作業が進められている。本業務はそのうち、雷別地区に生息する魚類相を把握する目的で行われた。

本事業の成果は、水環境を把握する基礎資料の 1 つとして、北海道森林管理局釧路湿原森林環境保全ふれあいセンターが雷別地区において計画する自然再生推進モデル事業に資するものである。

平成 17 年 10 月

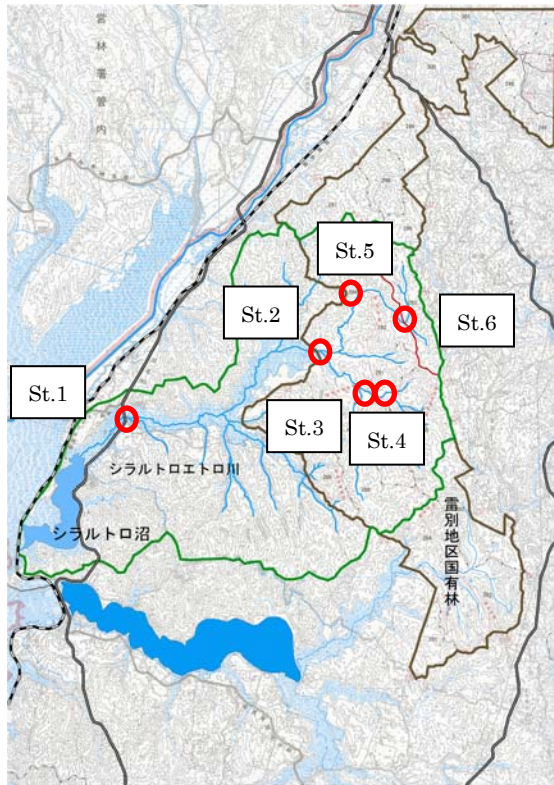
特定非営利活動法人
EnVision 環境保全事務所

要旨

本業務では、雷別地区の魚類相を把握することを目的に、釧路湿原の東部地域に含まれる雷別地区の 293 林班と、シラルトロエトロ川および支流（シラルトロ沼合流地点上流 1.0km から上流の区間）の合計 6 地点において、採捕調査を行った。

調査は平成 17 年 10 月 3 日から 10 月 6 日にかけて実施した。採捕には電気ショッカー（エレクトロフィッシャー）、ドウ、たも網を用いた。その結果、環境省のレッドデータリスト（RDB）または北海道のレッドリストに指定されている 6 種を含む、8 科 14 種 615 尾を採捕した。

本業務で確認された、雷別地区における魚類



調査地点の位置

採捕作業は、電気ショッカー、ドウ、
たも網を用い、
平成17年10月3日～6日の間に実施した。

種	St.1	St.2	St.3	St.4	St.5	St.6
スナヤツメ	2	4	9		9	2
カワヤツメ属	19	31	43	31	22	31
エゾウグイ		7				
ウグイ	4	2		1	1	
ウグイ属の一種	20	46	19		21	
フクドジョウ	3	1				
イシカリワカサギ	1					
アメマス	4	8	29	25	19	11
ヤマメ	1					
エゾトミヨ	15	15	1	3	1	
イバラトミヨ	1					
ハナカジカ		3	41	13	20	6
ウキゴリ	11					
ジュズカケハゼ	35					
トウヨシノボリ	7	4				
ヌマチチブ	13					
種数	12	8	5	5	5	3
カワシンジュガイ	1	12	2	2	14	4
スジエビ	56	87	51		58	28
ウチダザリガニ	116	16	1		2	



各調査地点で採捕された魚類等

目次

1.業務目的	1
2.調査方法	1
2.1 調査地点	
2.2 採捕道具	
2.3 調査方法	
3.結果	4
3.1 結果の概要	
3.2 各調査地点で採捕された魚類	
3.2.1 St.1 で採捕された魚類等	
3.2.2 St.2 で採捕された魚類等	
3.2.3 St.3 で採捕された魚類等	
3.2.4 St.4 で採捕された魚類	
3.2.5 St.5 で採捕された魚類等	
3.2.6 St.6 で採捕された魚類等	
資料	
4.1 作業風景	
4.2 各調査地点における作業風景	
4.3 採捕魚類一覧	

計測野帳

1. 業務目的

雷別地区自然再生推進モデル事業地の周辺の自然環境を明らかにするための基礎的な生態系調査として、河川・湿地の魚類調査を実施し、雷別地区の魚類相を把握する。

2. 調査手法

2.1 調査地点

雷別地区国有林内の河川のほか、より下流のシラルトロエトロ川がシラルトロ沼に注ぎ込む河口地点においても調査を実施した。国有林内の調査地点を図-1 に、シラルトロエトロ川とシラルトロ沼の河口付近の調査地点を図-2 に示す。調査にあたっては、まず現地の下見を行い、調査地点を確認した後、GPS（全地球測位システム）および蛍光テープを用いて、確実に調査地点を記録できるよう留意した。

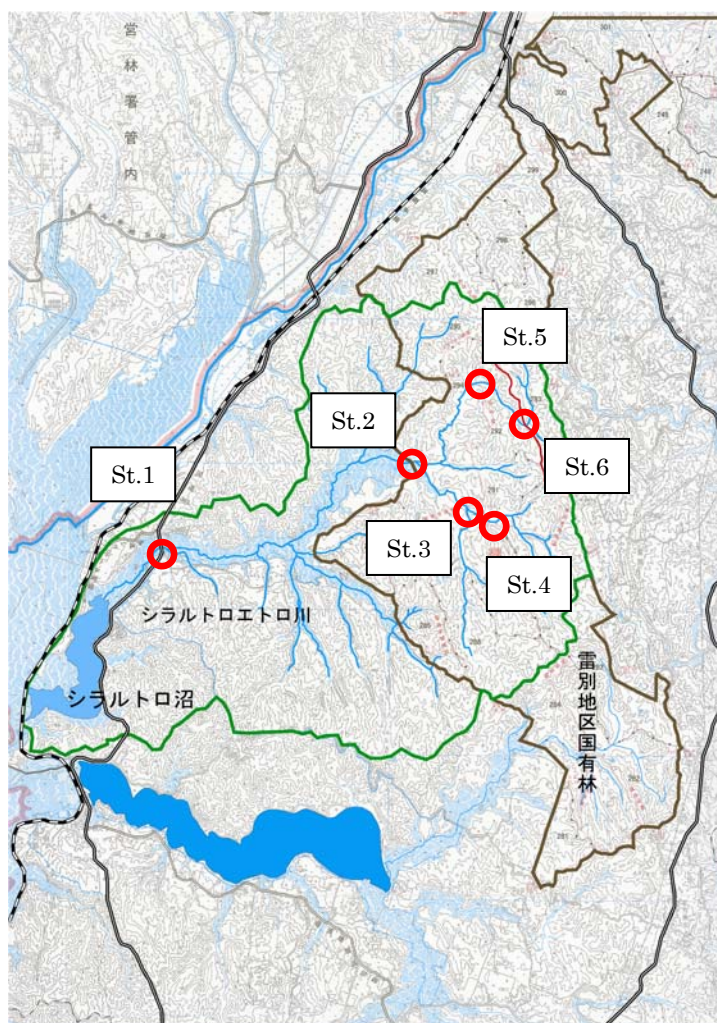


図-1 雷別国有林内の調査地点

2.2 採捕道具

本調査では、電気ショッカー（エレクトロフィッシャー）、ドウ、たも網を用いた。図-2、図-3、図-4 には、これらの採捕道具を示す。いずれの採捕道具を用いた手法も、北海道が定める特別採捕申請を事前に行い、平成 17 年 9 月 9 日から 10 月 30 日までの採捕許可を得た。



図-2 電気ショッカー

水中に電気を流し、衝撃で気絶した魚を採捕する



図-3 ドウ

ワナ内の餌に接近する魚類等を採捕する。淵など、比較的流速の穏やかな場所に設置



図-4 たも網

淵や瀬、倒木の陰、泥中などに生息する個体を採捕する

2.3 調査方法

調査の実施に先立ち、調査地点周辺にドウを設置した。ドウを設置した場所は、下見で取り付けた目印の周辺で、魚類が潜む可能性が高いと判断された淵など、比較的流速が遅い箇所を現地で判断し選択した。ドウは、一晩調査地点に設置し、次の日の調査開始前に引き上げ、採捕した個体を計測した。また、ドウを引き上げた後、電気ショッカー、たも網を用いて採捕を行った。

魚類の生息場所には、河床礫といった小さなスケールから、瀬や淵といった大きなスケールまでが、相互に関連するものと考えられる（図-5）。

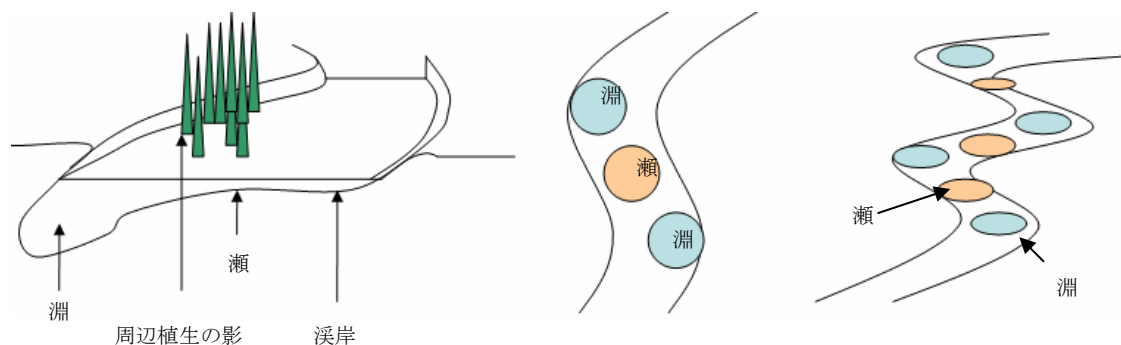


図-5 生息場所のスケール

微生息場所（左図）、瀬と淵（中央図）、瀬と淵が組み合わさった一定の区間（右図）

そこで、本調査では、図-5 で示すそれぞれのスケールを調査区間に含むよう、下見で取り付けた目印より下流側 100m の範囲と、魚類が潜む可能性が高いと思われる上流の数ヶ所について実施した。調査地点では現地の様子をスケッチし、上層の林相や下層植生についても記録した。また、調査区域内で特徴的と思われる場所は、「淵」「早瀬」「平瀬」に区分し、水深、川幅、流速、河床組成をそれぞれ記録した。

採捕した個体は種を同定し、写真を撮影した上で計測・記録を行った。図-6 に、体長計測を行った部位を示す。体長計測は標準体長（上あごの先端から尾びれを支える骨の先端）と全長（頭の先端から尾びれを寄せた先端）を記録した（図-6）。また、採捕した個体の標本は作成せず、全て放流した。

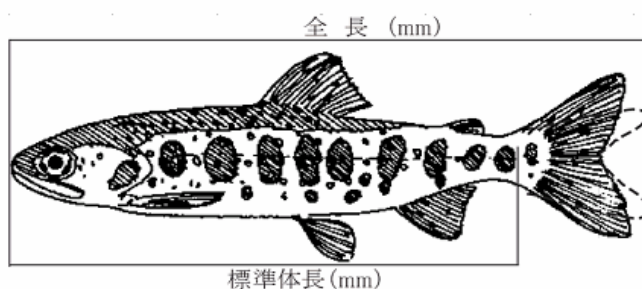


図-6 体長計測を行った部位

3. 結果

3.1 結果の概要

現地下見は北海道森林管理局釧路湿原森林環境保全ふれあいセンターの担当官の同行の上、平成 17 年 9 月 14 日に実施した。また、実際の調査は平成 17 年 10 月 3 日から 10 月 6 日にかけて実施した。

全調査地点（St.1～St.6）で採捕された個体数を地点ごとにまとめ、表-1 に示す。St.1～St.6 で採捕された魚類の全種数および個体数は 8 科 14 種 615 尾で、このうち、スナヤツメ、エゾウグイ、イシカリワカサギ、ヤマメ、エゾトミヨ、ハナカジカの 6 種は、環境省のレッドデータリスト（RDB）または北海道のレッドリストに指定されている種であった。また、最も多くの個体が採捕されたのはシラルトロ沼の河口付近（St.1）であった。逆に、最も採捕個体数が少なかったのは最上流部の St.6 であった。

採捕された魚類の中で、最も多かったものはカワヤツメ属の 1 種で、177 尾、次いでウグイ属の 1 種が 106 尾、アメマス 96 尾となった。最上流部の St.6 において採捕された個体は 3 科 3 種であったが、アメマスは 11 尾採捕された。

魚類以外で、最も多く採捕された種はスジエビ（280 尾）であった。移入種であるウチダザリガニは合計 135 尾であり、最も多く採捕した地点はシラルトロ沼の河口付近（St.1）で、116 尾であった。

表-1 採捕魚類その他の一覧表

目	科	種	指定種	生活史タイプ	St.1	St.2	St.3	St.4	St.5	St.6	合計
ヤツメウナギ	ヤツメウナギ	スナヤツメ	●	陸封魚	2	4	9		9	2	26
		カワヤツメ属の一種※1		不明	19	31	43	31	22	31	177
コイ	コイ	エゾウグイ	●	陸封魚		7					7
		ウグイ		遡河回遊魚	4	2		1	1		8
		ウグイ属の一種※2		不明	20	46	19		21		106
	ドジョウ	フクドジョウ		純淡水魚	3	1					4
サケ	キュウリウオ	イシカリワカサギ	●	陸封魚	1						1
	サケ	アメマス		遡河回遊魚	4	8	29	25	19	11	96
		ヤマメ	●	遡河回遊魚	1						1
トゲウオ	トゲウオ	エゾトミヨ	●	陸封魚	15	15	1	3	1		35
		イバラトミヨ		陸封魚	1						1
カサゴ	カジカ	ハナカジカ	●	陸封魚		3	41	13	20	6	83
スズキ	ハゼ	ウキゴリ		両側回遊魚	11						11
		ジュズカケハゼ		陸封魚	35						35
		トウヨシノボリ		両側回遊魚	7	4					11
		ヌマチチブ		両側回遊魚	13						13
合計尾数			-	-	136	121	142	73	93	50	615
種数			地点毎	-	12	8	5	5	5	3	-
			合計	-	14						-
イシガイ	カワシンジュガイ	カワシンジュガイ	●	-	1	12	2	2	14	4	35
エビ	テナガエビ	スジエビ		-	56	87	51		58	28	280
	ザリガニ	ウチダザリガニ		-	116	16	1		2		135

※1 カワヤツメ属は幼魚時における種の同定が困難なことから当調査では幼魚を「カワヤツメ属の一種」とした。

※2 道内に生息するウグイ属はウグイ、マルタ、エゾウグイの3種が確認されている。これらの種は外部形態が酷似しており、体長が小さな個体の場合、同定が困難なことから当調査ではそれらの個体を「ウグイ属の一種」とした。

3.2 各調査地点で採捕された魚類

3.2.1 St.1で採捕された魚類等

St.1 地点はシラルトロエトロ川がシラルトロ沼に流入する河口付近である。調査地の周辺環境を図-7 に示す。また、表-2 に採捕魚類の一覧を、採捕された魚類等の一覧写真を図-8 に示す。



図-7 St.1 の周辺環境

ヨシやヤナギ、ハンノキ等の群落が繁茂し、
水深は浅い箇所では 30cm 程度、深い場所では 170cm であった。

表-2 St.1 における採捕魚類

種名	採捕数	最大体長 (mm)	最小体長 (mm)	平均体長 (mm)
ジュズカケハゼ	35	56	34	43.3
カワヤツメ属	19	186	61	106.2
エゾトミヨ	15	59	30	40.1
ヌマチチブ	13	74	46	59.8
ウキゴリ	11	70	49	60.5
トウヨシノボリ	7	51	23	42.9
ウグイ	4	123	101	112.0
アメマス	4	402	191	254.8
フクドジョウ	3	72	58	63.3
スナヤツメ	2	147	125	136.0
イシカリワカサギ	1	51	51	51.0
ヤマメ	1	133	133	133.0
イバラトミヨ	1	40	40	40.0

※体長には、ヤツメウナギ科には全長を、それ以外の魚種は標準体長を使用した



アメマス		スナヤツメ	エゾトミヨ	イバラトミヨ
ヤマメ		カワヤツメ属の一種		
イシカリワカサギ	ウキゴリ	ジュズカケハゼ	スジエビ	
ウグイ	ヌマチチブ	フクドジョウ	トウヨシノボリ	ウチダザリガニ

図-8 St.1 において採捕された魚類等

3.2.2 St.2 で採捕された魚類等

St.2 は、雷別地区国有林からシラルトロエトロ川が流れ出る地点である。調査地の周辺環境を図-9 に示す。また、表-3 に採捕魚類の一覧を示し、採捕された魚類等の写真を図-10 に示す。

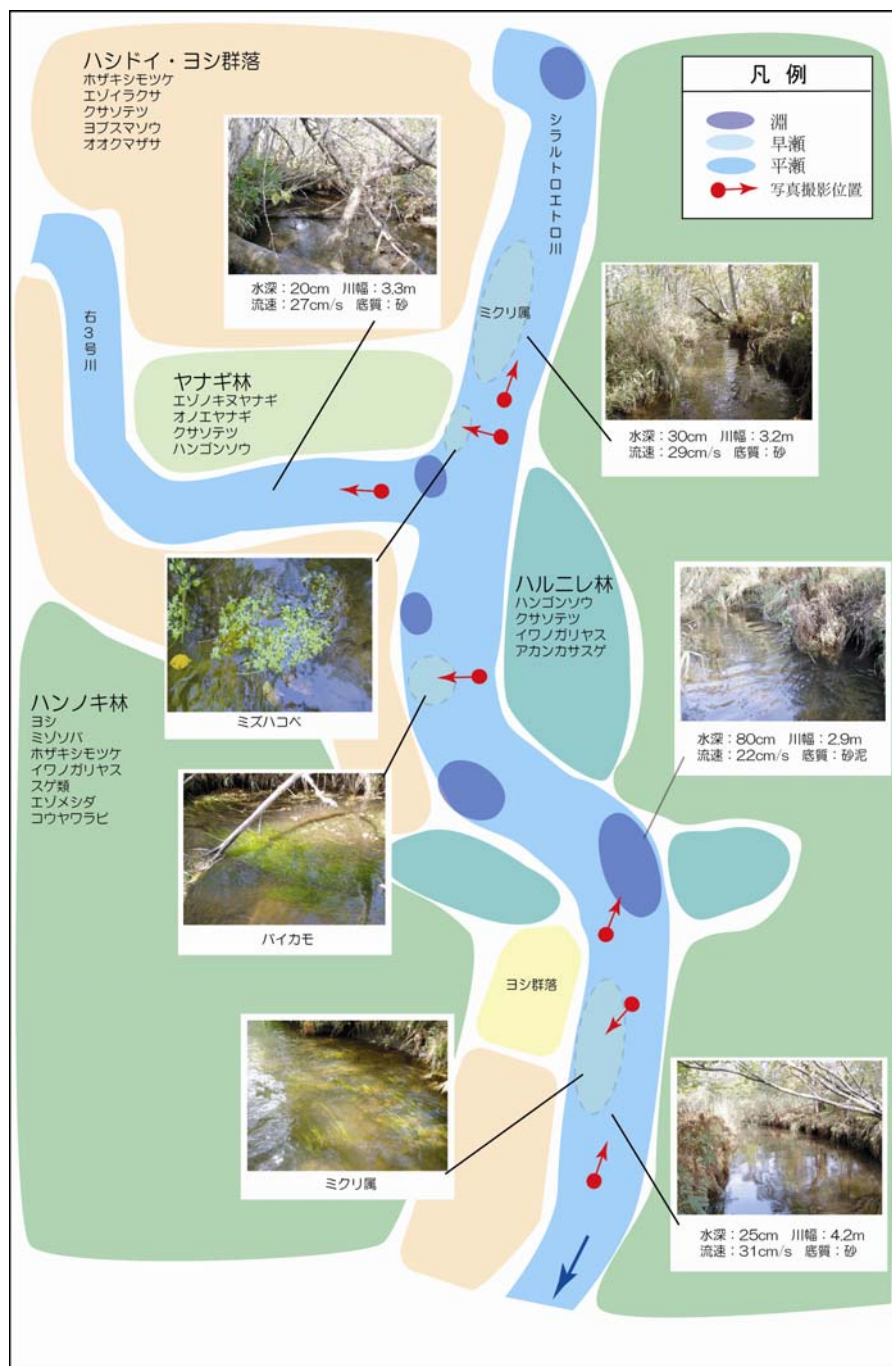


図-9 St.2 の周辺環境

ハンノキ、ハルニレ、ハシドイ、ヨシからなる林分で、
右3号川とシラルトロエトロ川との合流点近辺にはバイカモ等が認められた。

表-3 St.2 における採捕魚類

種名	採捕数	最大体長 (mm)	最小体長 (mm)	平均体長 (mm)
ウグイ属	46	98	49	74.6
カワヤツメ属	31	118	44	69.5
エゾトミヨ	15	44	27	34.5
アメマス	8	268	140	177.1
エゾウグイ	7	266	129	174.9
スナヤツメ	4	147	112	131.8
トウヨシノボリ	4	56	42	48.0
ハナカジカ	3	109	43	66.3
フクドジョウ	1	120	120	120.0

※体長には、ヤツメウナギ科には全長を、それ以外の魚種は標準体長を使用した



アメマス	スナヤツメ	トウヨシノボリ
エゾウグイ	カワヤツメ属の一種	エゾトミヨ
	フクドジョウ	スジエビ
ウグイ ウグイ属の一種	ハナカジカ	ウチダザリガニ

図-10 St.2 において採捕された魚類等

3.2.3 St.3 で採捕された魚類等

St.3 は、St.2 の上流部に位置し、右 4 号川とシラルトロエトロ川の合流地点付近である。調査地の周辺環境を図-11 に示す。また、表-4 に採捕魚類の一覧を示し、採捕された魚類等の写真を図-12 に示す。



図-11 St.3 の周辺環境

周辺はハルニレが優先する林分であった。河床は砂あるいは砂泥で構成される。

表-4 St.3 における採捕魚類

種名	採捕数	最大体長 (mm)	最小体長 (mm)	平均体長 (mm)
カワヤツメ属	43	136	40	82.8
ハナカジカ	41	108	25	82.9
アメマス	29	189	55	128.0
ウグイ属	19	94	63	73.4
スナヤツメ	9	166	105	130.3
エゾトミヨ	1	34	34	34.0

※体長には、ヤツメウナギ科には全長を、それ以外の魚種は標準体長を使用した



アメマス	エゾトミヨ	スジエビ
	ウグイ属の一種	ハナカジカ
	スナヤツメ	
	カワヤツメ属の一種	ウチダザリガニ

図-12 St.3 において採捕された魚類等

3.2.4 St.4 で採捕された魚類

St.4 は右 4 号川と林道の交差点付近である。図-13 に周辺の環境を示す。また、表-5 に採捕魚類の一覧を示し、採捕された魚類の写真を図-14 に示す。



図-13 St.4 の周辺環境

調査地点近辺の林相は、ハルニレ、ハシドイ、ハンノキ等で構成され、
下層植生はヨシ、ササ等からなる

表-5 St.4 における採捕魚類

種名	採捕数	最大体長 (mm)	最小体長 (mm)	平均体長 (mm)
カワヤツメ属	31	140	49	83.5
アメマス	25	213	68	125.5
ハナカジカ	13	96	26	73.5
エゾトミヨ	3	55	38	46.7
ウグイ	1	100	100	100.0

※体長には、ヤツメウナギ科には全長を、それ以外の魚種は標準体長を使用した



アメマス	カワヤツメ属の一種	エゾトミヨ
------	-----------	-------

図-14 St.4 において採捕された魚類

3.2.5 St.5 で採捕された魚類等

St.5 の周辺環境を図-15 に示す。また、表-6 に採捕魚類の一覧を示し、採捕された魚類等の写真を図-16 に示す。

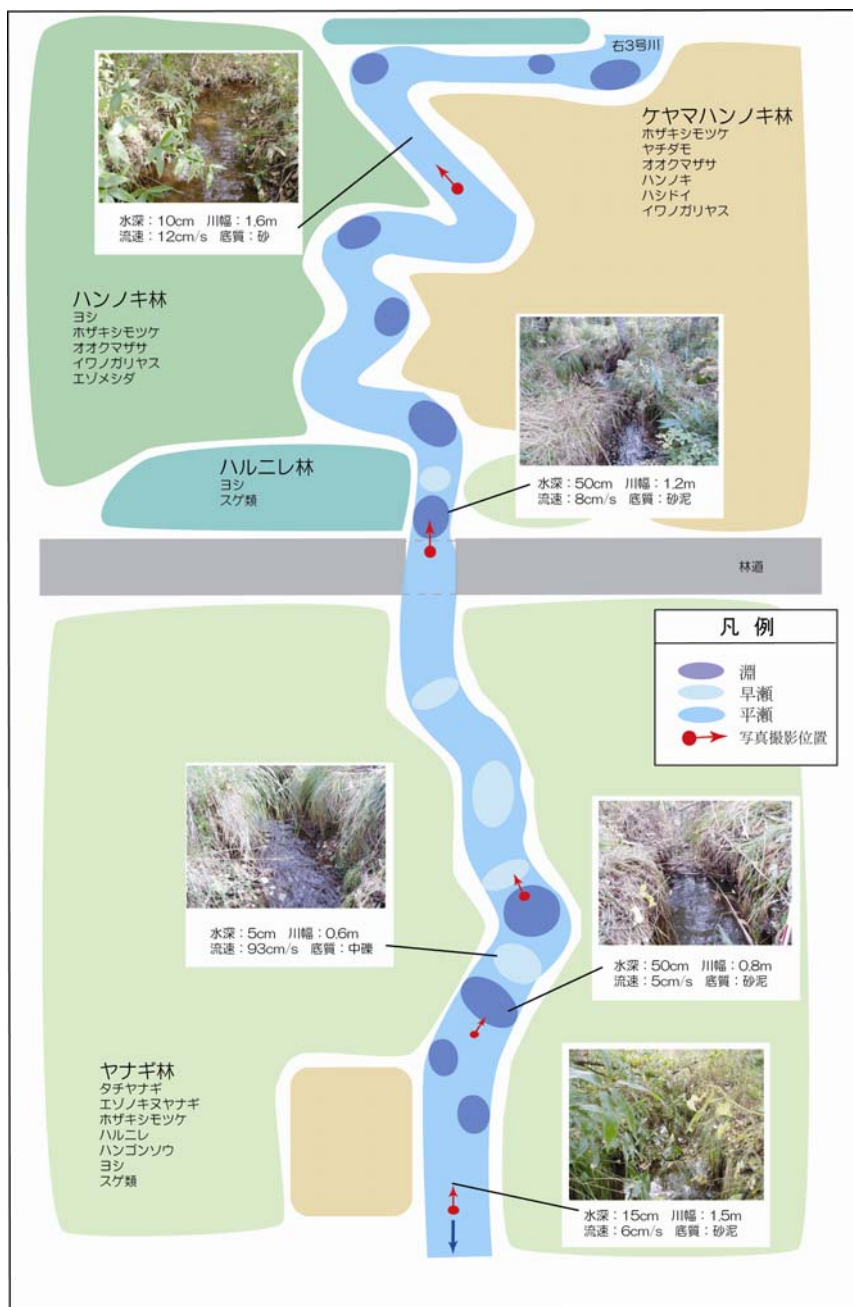


図-15 St.5 の周辺環境

周辺の上層木はハンノキ、ヤナギ、ハルニレからなり、下層植生はヨシ、スゲ類、ササなどが見られる。

川幅は 1.6m～0.6m と、下流域に比べて狭い。

表-6 St.5 における採捕魚類

種名	採捕数	最大体長 (mm)	最小体長 (mm)	平均体長 (mm)
カワヤツメ属	22	141	50	105.1
ハナカジカ	20	122	43	86.7
アメマス	19	191	52	108.8
スナヤツメ	9	148	116	131.0
ウグイ	1	150	150	150.0
エゾトミヨ	1	28	28	28

※体長には、ヤツメウナギ科には全長を、それ以外の魚種は標準体長を使用した



アメマス	ウグイ	ハナカジカ
	ウグイ属の一種	
	スナヤツメ	スジエビ
エゾトミヨ	カワヤツメ属の一種	ウチダザリガニ

図-16 St.5 において採捕された魚類等

3.2.6 St.6 で採捕された魚類等

St.6 は全調査地点の中で最も上流部に位置する。周辺環境を図-17 に示す。また、表-7 に採捕魚類の一覧を示し、採捕された魚類等の写真を図-18 に示す。

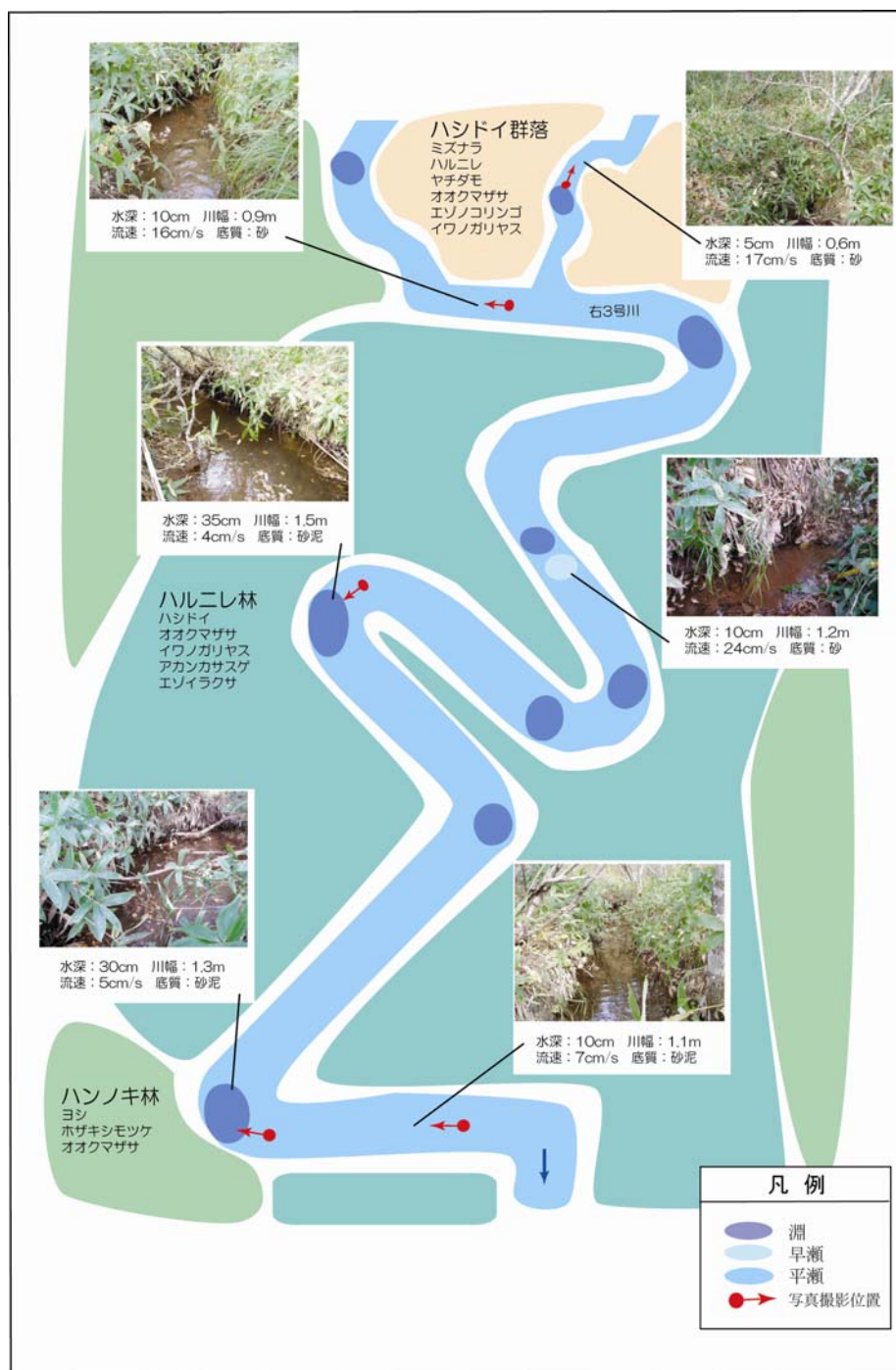


図-17 St.6 の周辺環境

上層にはハンノキ、ハルニレが見られ、下層植生はササが目立ち、川幅は狭い。St.6 は最上流部であるが、調査地点は比較的なだらかで、流速は 24~5cm/s と全体的に遅い。

表-7 St.6 における採捕魚類

種名	採捕数	最大体長 (mm)	最小体長 (mm)	平均体長 (mm)
カワヤツメ属	32	121	39	80.0
アメマス	11	156	89	118.7
ハナカジカ	6	92	78	84.7
スナヤツメ	2	122	111	116.5

※体長には、ヤツメウナギ科には全長を、それ以外の魚種は標準体長を使用した



アメマス	スナヤツメ	ハナカジカ
	カワヤツメ属の一種	スジエビ

図-18 St.6 において採捕された魚類等

資 料

4.1 作業風景



電気ショッカー

魚を電気で気絶させ、右手に持つ網で採捕する



たも網

淵などに潜む魚類を追い込み、採捕する



ドウ

魚が潜みそうな場所に沈め、ロープで固定する



計測風景



流速の計測風景

4.2 各調査地点における作業風景

4.2.1 St.1 における作業



ドウの回収



電気ショッカーによる採捕作業



たも網による採捕作業



体長計測

4.2.2 St.2 における作業



ドウの回収



電気ショッカーによる採捕作業



たも網による採捕作業



体長計測

4.2.3 St.3 における作業



ドウの回収



電気ショッカーによる採捕作業



たも網による採捕作業



体長計測

4.2.4 St.4 における作業



ドウの回収



電気ショッカーによる採捕作業



たも網による採捕作業



体長計測

4.2.5 St.5 における作業



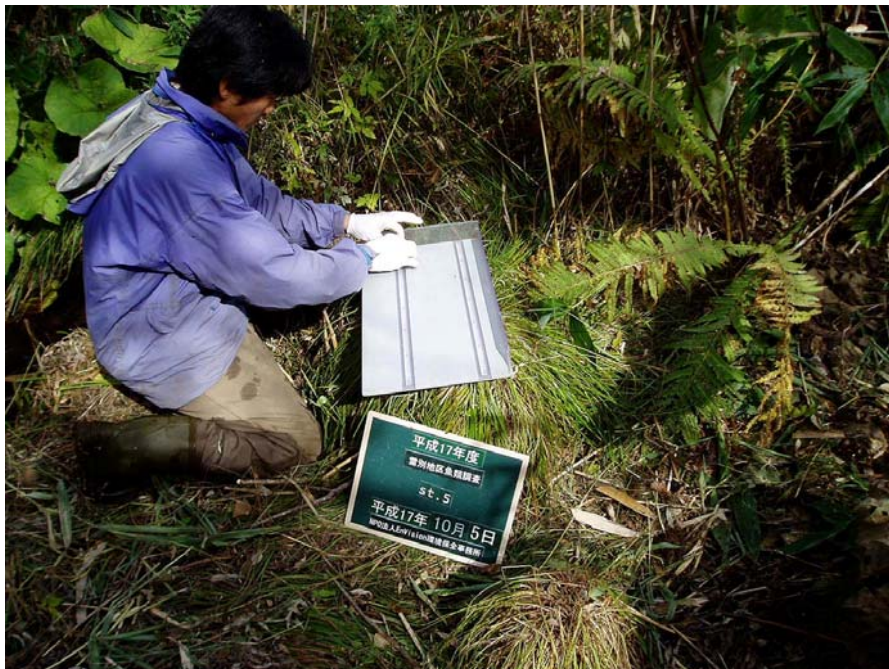
ドウの回収



電気ショッカーによる採捕作業



たも網による採捕作業



体長計測

4.2.6 St.6 における作業



ドウの回収



電気ショッカーによる採捕作業



たも網による採捕作業



体長計測

4.3 採捕魚類一覧

○魚類



※50 音順

○その他の生物



※50 音順

帳 野 測 計

計 測 野 帳 (1/9)

				調査地点		St.1		調査日		平成17年10月4日	
No.	種名	全長 (mm)	標準体長 (mm)	No.	種名	全長 (mm)	標準体長 (mm)	No.	種名	全長 (mm)	標準体長 (mm)
1	スナヤツメ	125		13	ウグイ属の一種	91	74	1	ウキゴリ	85	70
2		147		14		46	39	2		78	65
				15		80	65	3		60	49
1	カワヤツメ属の一種	110		16		115	94	4		81	67
2		122		17		88	72	5		83	69
3		111		18		86	72	6		78	64
4		175		19		95	78	7		71	59
5		186		20		94	78	8		61	50
6		138						9		67	55
7		120		1	フクドジョウ	85	72	10		74	62
8		69		2		66	58	11		70	55
9		98		3		70	60				
10		61						1	ジュズカケハゼ	53	45
11		68		1	イシカリワカサギ	60	51	2		47	40
12		80						3		46	39
13		92		1	アメマス	464	402	4		45	38
14		110		2		265	216	5		67	56
15		73		3		228	191	6		57	48
16		105		4		249	210	7		51	44
17		86						8		47	40
18		137		1	ヤマメ	159	133	9		48	41
19		77						10		42	35
				1	エゾトミヨ	65	58	11		64	54
1	ウグイ	152	123	2		62	55	12		64	54
2		127	102	3		40	35	13		44	37
3		150	122	4		45	40	14		45	38
4		126	101	5		41	35	15		40	34
				6		66	59	16		50	41
1	ウグイ属の一種	101	81	7		47	42	17		49	41
2		105	86	8		34	30	18		61	52
3		92	75	9		38	33	19		48	41
4		87	72	10		52	45	20		64	54
5		89	74	11		40	35	21		64	54
6		113	92	12		44	38	22		48	42
7		103	85	13		38	33	23		59	48
8		95	79	14		36	31	24		60	52
9		85	72	15		37	32	25		49	42
10		95	79					26		46	39
11		91	76	1	イバラトミヨ	45	40	27		50	42
12		118	98					28		48	41

計測野帳 (2/9)

[illegible]

計 測 野 帳 (3/9)

				調査地点		St.2		調査日		平成17年10月5日	
No.	種名	全長 (mm)	標準体長 (mm)	No.	種名	全長 (mm)	標準体長 (mm)	No.	種名	全長 (mm)	標準体長 (mm)
1	スナヤツメ	147		4	エゾウグイ	169	139	33	ウグイ属の一種	74	61
2		129		5		224	188	34		90	74
3		139		6		156	129	35		84	70
4		112		7		156	129	36		93	78
								37		80	66
1	カワヤツメ属の一種	118		1	ウグイ	140	115	38		118	98
2		89		2		130	106	39		95	78
3		49						40		99	83
4		49		1	ウグイ属の一種	75	62	41		94	78
5		65		2		102	82	42		102	83
6		78		3		93	75	43		108	90
7		87		4		78	65	44		103	85
8		87		5		60	49	45		82	69
9		92		6		120	98	46		82	68
10		67		7		99	81				
11		50		8		117	97	1	フクドジョウ	136	120
12		80		9		80	66				
13		56		10		95	76	1	アメマス	177	149
14		74		11		72	59	2		165	141
15		87		12		80	66	3		163	140
16		67		13		84	70	4		174	147
17		51		14		89	74	5		219	187
18		92		15		78	64	6		309	268
19		78		16		91	74	7		243	204
20		74		17		91	75	8		217	181
21		79		18		65	52				
22		62		19		108	88	1	エゾトミヨ	51	44
23		80		20		96	78	2		47	42
24		44		21		87	74	3		40	35
25		52		22		82	68	4		34	29
26		48		23		82	68	5		39	33
27		54		24		107	87	6		47	42
28		64		25		93	76	7		39	34
29		62		26		93	77	8		31	27
30		47		27		98	81	9		44	38
31		71		28		90	75	10		32	28
				29		82	71	11		34	30
1	エゾウグイ	316	266	30		88	68	12		38	32
2		234	196	31		102	84	13		45	37
3		218	177	32		85	70	14		36	31

計測野帳 (4/9)

[illegible]

計 測 野 帳 (5/9)

				調査地点		St.3		調査日		平成17年10月4日	
No.	種名	全長 (mm)	標準体長 (mm)	No.	種名	全長 (mm)	標準体長 (mm)	No.	種名	全長 (mm)	標準体長 (mm)
1	スナヤツメ	166		31	カワヤツメ属の一種	86		7	アメマス	71	60
2		161		32		85		8		147	123
3		105		33		116		9		102	84
4		106		34		58		10		169	142
5		126		35		40		11		202	170
6		145		36		61		12		149	124
7		135		37		59		13		77	64
8		117		38		80		14		174	145
9		112		39		63		15		225	189
				40		56		16		152	128
1	カワヤツメ属の一種	119		41		42		17		147	121
2		90		42		81		18		171	145
3		74		43		65		19		75	64
4		85						20		199	165
5		126		1	ウグイ属の一種	102	86	21		153	130
6		122		2		88	73	22		179	151
7		119		3		80	66	23		192	158
8		52		4		88	69	24		144	124
9		82		5		78	63	25		136	114
10		124		6		92	76	26		160	133
11		64		7		93	75	27		145	124
12		58		8		77	64	28		178	149
13		119		9		91	75	29		65	55
14		93		10		83	69				
15		117		11		86	70	1	エゾトミヨ	39	34
16		132		12		105	86				
17		84		13		99	80	1	ハナカジカ	108	90
18		83		14		115	94	2		95	78
19		58		15		95	79	3		109	90
20		81		16		76	63	4		60	50
21		136		17		76	63	5		96	79
22		88		18		91	75	6		124	105
23		58		19		83	69	7		121	102
24		59						8		82	69
25		61		1	アメマス	155	134	9		91	76
26		57		2		172	143	10		111	93
27		41		3		177	148	11		106	90
28		124		4		143	121	12		95	79
29		79		5		192	160	13		122	102
30		84		6		172	145	14		125	105

計測野帳 (6/9)

[illegible]

計 測 野 帳 (7/9)

				調査地点		St.4		調査日		平成17年10月4日	
No.	種名	全長 (mm)	標準体長 (mm)	No.	種名	全長 (mm)	標準体長 (mm)	No.	種名	全長 (mm)	標準体長 (mm)
1	カワヤツメ属の一種	102		7	アメマス	83	72				
2		97		8		125	104				
3		87		9		127	104				
4		75		10		195	162				
5		91		11		170	141				
6		71		12		140	117				
7		98		13		167	138				
8		68		14		130	112				
9		112		15		126	108				
10		140		16		160	134				
11		109		17		166	138				
12		54		18		174	142				
13		71		19		148	123				
14		69		20		138	117				
15		103		21		165	139				
16		53		22		82	68				
17		87		23		143	117				
18		102		24		175	145				
19		56		25		156	127				
20		110									
21		82		1	エゾトミヨ	62	55				
22		49		2		55	47				
23		103		3		44	38				
24		78									
25		103		1	ハナカジカ	109	92				
26		70		2		114	96				
27		54		3		113	96				
28		72		4		92	76				
29		102		5		109	92				
30		50		6		111	93				
31		71		7		81	67				
				8		100	88				
1	ウグイ	123	100	9		88	73				
				10		33	26				
1	アメマス	151	126	11		67	54				
2		253	213	12		91	75				
3		128	108	13		32	27				
4		150	126								
5		151	126	その他							
6		157	130	カワシンジュガイ 2個体							

計測野帳 (8/9)

				調査地点		St.5		調査日		平成17年10月5日	
No.	種名	全長 (mm)	標準体長 (mm)	No.	種名	全長 (mm)	標準体長 (mm)	No.	種名	全長 (mm)	標準体長 (mm)
1	スナヤツメ	146		6	ウグイ属の一種	80	65	2	ハナカジカ	118	98
2		148		7		95	79	3		91	76
3		132		8		84	69	4		98	82
4		116		9		96	79	5		93	77
5		122		10		90	75	6		99	82
6		132		11		96	80	7		106	89
7		117		12		85	70	8		91	75
8		128		13		80	67	9		113	94
9		138		14		93	79	10		110	91
				15		78	64	11		102	82
1	カワヤツメ属の一種	129		16		88	72	12		98	82
2		122		17		89	74	13		95	78
3		133		18		77	65	14		144	122
4		94		19		86	70	15		99	82
5		120		20		98	80	16		124	103
6		141		21		87	72	17		68	56
7		122						18		118	100
8		76		1	アメマス	127	111	19		127	108
9		120		2		145	122	20		53	43
10		125		3		134	114				
11		117		4		135	114	その他			
12		106		5		134	112	カワシンジュガイ		14個体	
13		109		6		152	128	スジエビ		58個体	
14		79		7		110	95	ウチダザリガニ		2個体	
15		100		8		65	55				
16		122		9		144	121				
17		102		10		101	86				
18		89		11		62	52				
19		98		12		92	78				
20		82		13		225	191				
21		77		14		198	171				
22		50		15		154	130				
				16		154	128				
1	ウグイ	184	150	17		125	105				
				18		63	53				
1	ウグイ属の一種	93	77	19		121	102				
2		86	70								
3		84	69	1	エゾトミヨ	32	28				
4		79	64								
5		79	65	1	ハナカジカ	130	114				

計測野帳 (9/9)

				調査地点		St.6		調査日		平成17年10月5日	
No.	種名	全長 (mm)	標準体長 (mm)	No.	種名	全長 (mm)	標準体長 (mm)	No.	種名	全長 (mm)	標準体長 (mm)
1	スナヤツメ	122		6	アメマス	140	118				
2		111		7		144	120				
				8		142	120				
1	カワヤツメ属の一種	100		9		144	122				
2		120		10		169	144				
3		75		11		116	89				
4		111									
5		88		1	ハナカジカ	105	88				
6		90		2		94	78				
7		99		3		102	85				
8		96		4		112	92				
9		83		5		99	83				
10		119		6		100	82				
11		84									
12		39		その他							
13		60		カワシンジュガイ		4個体					
14		90		スジエビ		28個体					
15		74									
16		65									
17		81									
18		74									
19		78									
20		86									
21		66									
22		60									
23		121									
24		74									
25		67									
26		81									
27		65									
28		95									
29		76									
30		52									
31		41									
1	アメマス	189	156								
2		158	132								
3		127	108								
4		114	95								
5		120	102								

平成 17 年度 雷別地区魚類調査

平成 17 年 10 月 31 日

特定非営利活動法人

EnVision 環境保全事務所

札幌市北区北 9 条西 4 丁目 5-2

TEL : 011-726-3072

業務担当者：立木靖之
